

国際ロータリー第2730地区

高鍋ロータリークラブ 会報



会長 長濱 博
副会長 野添 勝久
幹事 川上 幸子
例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
例会場 ホテル泉屋 2F
事務所 宮崎県児湯郡高鍋町大字北高鍋1368-4
ホテル泉屋内 TEL・FAX 0983-21-1636

第2209回 令和4年6月16日プログラム

- | | |
|----------------------|----------|
| 1. 点 鐘 | 7. BOX披露 |
| 2. ロータリーソング
我らの生業 | 8. 委員会報告 |
| 3. ビジター・ゲスト紹介 | 9. 点 鐘 |
| 4. 会長の時間 | 10. |
| 5. 幹事報告 | 11. |
| 6. 出席報告 | |

高鍋ロータリークラブテーマ

『いかなる時も楽しく魅力あるクラブを!』

第2730地区ガバナー 井福 博文
中部グループガバナー補佐 田島 直也
RI 会長テーマ

『奉仕しようみんなの人生を豊かにするために』

第2730地区テーマ 『ロータリーの原点に立ち
誇りと自信を持って行動しよう』

6月の月間テーマ

「ロータリー親睦活動月間」

本日の例会案内 *ポリオBOX
*クラブ協議会(年間報告)後半
*例会終了後現次期委員会引継ぎ会開催

次週例会案内; 6月23日(第2210回)

*外部卓話—宮崎神宮宮司 本部雅裕様
*次年度プログラム委員会開催

第2208回 例会内容(6/9)

☆会長の時間

会長 長濱 博 君

皆様こんにちは。

まずは理事会報告を申し上げます。新入会員予定者「後藤正弘さん」後藤住宅設備の代表者です。職業分類は水道設備に三原会員がいらっしゃいますので、会員分類委員会に相談申し上げます。

以上理事会で承認されましたので、会員のご意見をお聞かせください。1週間以内に事務局へお申し出ください。

なければ次の例会で入会式を行いたいと思います。

さて、6日には中部グループ現、新の会長幹事会、次年度ガバナー補佐、事務局財津様も参加され顔合わせ会が行われました。各クラブの事業報告がなされました。いずれもコロナ禍の工夫がなされ、田嶋ガバナー補佐は特にIMやロータリー奉仕デー、RYLAが開催されたことについて感想を述べられました。

今日はRYLAに参加して下さった九州電力の生野さんが報告に来て下さいました。宜しくお祝い致します。本日は昼間の例会、夜は炉辺会合を計画しております。突然ですが九州電力の中島君が栄転されます。



雑誌紹介、Myロータリー登録手続き等本当に活躍頂き支えて頂きました。心から感謝申し上げます。

そのようなことで中島君の送別会も兼ねて行います。

多数のご参加をお願い致します。

それでは素敵な1日をお過ごし下さい。

☆幹事報告<文書案内>

幹事 川上 幸子 君

*2021-2022年度ガバナーデジ
グネート決定について

2024-2025年度ガバナー
笹山 義弘(加治木RC)

*「高鍋大師花守山草刈り大作戦」
日程変更案内
7月10日(日)6:30~7:30



☆RYLA 研修生報告

九州電力株式会社 高鍋営業所
生野 敦記 様

こんにちは。九州電力高鍋営業所の生野と申します。本日は皆さまのお時間をいただき、このような貴重な機会をいただけたことに感謝を申し上げます。ありがとうございます。

人見知りかつあがり症なの



で、いまでも緊張しています。見苦しいかとは思いますがご容赦ください。本題に入る前に、自分のペースを取り戻す意味も込めて、軽く私の自己紹介をさせていただきたいと思います。私は、平成8年生まれの今年26歳になります。生まれてから中高6年間はラグビーをしながら、高校卒業後の浪人時代まで福岡で過ごし、大学時代は京都で4年間を過ごしました。その後、やはり生まれ育った地である九州に帰りたいたいと思い、入社して現在入社3年目にいたりします。普段は法人営業の担当として業務に従事しております。趣味は大学のころに覚えた麻雀と半年前から始めた筋トレです。

さて、先日、西都ロータリークラブ主催によるライラ青少年指導者養成研修会へ初めて参加いたしましたので、ご報告と、その感想について述べていきたいと思います。

まずライラ青少年指導者養成研修会とは、というところから話していきますが、事前に参加のお願いとしていただいたメールでは、「リーダーシップを発揮したい、自分の可能性を広げたい、世界を変えたい」そんな考えを実現するための第一歩として発足したプログラムであるとのことでした。そして、そのメールには研修のスケジュールとプログラムの内容が書かれていました。開催日時は5月28日土曜日、朝8時30分受付開始。プログラムの内容は主にディスカッションで、班で議論をして話し合いをする。私はこれを見たときに参加したのは失敗したかなと思いました。人見知りで上がり症の自分が初対面の人とディスカッション、しかも休みの日の朝早くからだしどうしても気乗りしない…これが最初の感想でした。最後にはこの感想は覆ることとなりましたが、当日、早起きして会場へ向かい、すでにある程度参加者の集まっているホールへ入りました。そこで私を待ち受けていたものは静寂でした。参加者が一言もしゃべらないまま、私も同じように席につきました。ここでもまた、気まずいなあ、失敗したかな…と思っていました。

さて、そんな静まり返った雰囲気の中、研修はスタートし、開会式を終えた後、ディスカッションが始まりました。今回の議題は、人気漫画「鬼滅の刃」をモチーフにして、その中の登場人物が持つリーダーとしての素質は何か？そして、それを踏まえた理想のリーダー像とは何か？というものでした。まずは班の中で自己紹介から始まり、その後ディスカッションへ。私たちの班はまず、この鬼滅の刃を読んでいなかった人がいたことから、そのキャラクターについてどういう人物像か、を作り上げるところから始めました。キャラクターの人物像について話し合っていくうち、雑談が生まれ、そこから班員のことを知っていくにつれて、徐々に打ち解け、活発な議論ができるようになりました。昼休みに入るころには、気兼ねなく話しかけることができるようになっていました。

さて、ディスカッションの間には講演があり、講師は元日本ハムファイターズの選手及びコーチ、現在は侍ジャパンのヘッドコーチとしてご活躍されている白井一幸氏による、「職場における神コーチング」というテーマでのお話でした。このお話は非常に聞いていて勉強になる部

分が多くありました。職場では私は最も年下です。ただ、自分で言うのもなんですが現在の業務経験はある程度場数を踏んできたところがあります。そういうわけで、しばしば先輩にものを教えなければならない場面が多く、その身の振り方や伝え方に困っていました。そんな私にとって、この講演はとて大きな学びを得たものになりました。特に心に残ったのは、「教えることには弊害がある」という部分です。教えることの弊害とは何か。人は教えられると答えの提示を求めようになり、自分で考えることがなくなる、ということです。学校のように、1人が大人数に教える場合であれば、先生が答えを持ち、それを大勢に伝える形で授業は進みます。それは、自分で考え、答えを出せる人が少なくなる教育方法である、と白井さんはおっしゃっていました。では、自分で考えて答えを出させるためにはどうするか。いったん相手の話を聞き、それに対して「どうすればうまくいきそうですか？」「何が足りなかったと思いましたか？」と問いかけ続けることによって、相手が答えを出す手伝いをする、という方法。これをコーチングというそうです。たしかにお話を聞いて、私は職場ですぐに答えを教えてしまっていたな、それは相手の意にそぐわないこともあったらどうか、と思いました。そして、相手の話を聞くことに専念しよう、と考えを改めました。ここから、ディスカッションに再度戻りました。キャラクター像を固め、それぞれのリーダー像を導き出した私たちは、続いて理想のリーダー像とは何かを話し合いました。そうして、私たちが1日をかけて話し合った結果、なんとか議論をまとめ、発表することができました。私たちの考えた理想のリーダー像とは、4つの特徴を持っていました。

1つ目は決断力があること。部下が判断に迷っている際に、根拠を持って道を定められる人は、人がついていきやすい。2つ目は実力を備えていること。やはり、自分の上司である以上、自分より仕事ができる人と働きたい、という意見は多かったです。3つ目は責任感があること。部下に振った仕事も、自分事としてとらえることができるか。4つ目は観察力（洞察力）を持つこと。

仕事の振分けは適切か、コンディションの不調などを見抜くことができるか。そういった能力が当てはまると思います。

今回、研修に参加して得た学びは大きく2つあります。1つは先ほどの講演でのコーチングの内容。もう1つは、人は望む望まざるにかかわらず、リーダーにならざるを得ない場面が存在すること。本研修でもそうでしたが、素性の分からない初対面の人間が数人集まったところで、誰がその舵を取るのか。傍観者でい続けることもできますが、仕事ではそういうわけにもいかないでしょう。同じ状況はいずれ必ずやってきます。そんなときのため、今回の研修の議論で得た理想のリーダー像をいつでも引き出せるように邁進することを、日頃から心掛けていきたいと思います。以上を持って研修の報告とさせていただきます。

ありがとうございました。



ライラ研修生紹介 中島君



ソングリーダー多賀君



出席委員長 河原君



クラブ戦略危機管理
委員長 藤本君

☆クラブ協議会 (年間報告)

OSAA 正SAA 橋口清和君 副SAA 中武泰一郎君
副SAA 平山英俊 副SAA 石井秀隣君

本年度、会長方針の「いかなる時も楽しく魅力あるクラブを！」の方針に基づき、秩序正しく運営できるよう、常に心を配り、気品と風紀を守り、会合がその使命を発揮できるように設営、監督を行い、充実した例会運営に心がけ、明るく楽しい例会ができるよう、会員皆様のご協力を基にSAA4名で当番を決め、例会運営に当たりました。



ウェルカムランチは、黙食での呼びかけで窮屈な思いをさせてしまった。楽しく充実した例会ができるよう、座席配置に、委員会毎、入会順など工夫を施しました。

昼食も充実した美味しいメニューを考慮して、会員皆様の活力の源になるよう工夫できた。ピアノ演奏の継続で、おいしく食事でき、地区の中で唯一の例会雰囲気醸し出せている。委員会炉辺会合を3度実施して、SAAの絆を深めることができた

○クラブ研修委員会

委員長 坂田師通君

クラブ研修委員会は、委員長に坂田、副委員長に岡島、委員に岩村の3人で活動してまいりました。当初は、色々な活動計画を立てましたが、コロナ禍のなかで、思うように活動出来ませんでした。



新入会員の研修会と2回ほどミニレクチャーを開催できたのが、本年度の成果でした。新入会員の皆様には、積極的に地区大会に参加していただいて、心から感謝しております。



正会計 青木君



プログラム委員長 緒方君

☆BOX 披露

親睦活動委員 岩切 一浩 君

<ニコニコ・財団・米山BOX>

【茂木晃君】炉辺会合欠席のお詫び

【藤本範行君】九電の生野君ようこそ高鍋RCへ！ライラの参加をありがとうございます。本日は報告を楽しみにしています。宜しくお願いします。

【中島幸浩君】生野君ライラ報告宜しくお願いします。

【甲斐宏昌君】先週結婚記念のお祝いを頂きましたのでそのお返しとして。



☆出席報告

出席委員長 河原 好秋 君

出席状況 (6/9)

会 員 数	41 名
出席 会員 数	30 名
ホーム出席率	75.00%
修正出席率	92.50%

.....
<炉辺会合&送別会> 2022.6.9 花いちもんめ

